

令和4年6月定例会 一般質問 中村良路議員

※代表質問・一般質問の会議録より抜粋し掲載しております。(各議員からの「質問」(問)に該当する部分を黄色マーキングしております。)

「国道165号線拡幅事業について」

○中村良路 香芝市は、古来より大和と河内を結ぶ交通の要衝として栄えてまいりました。市内には南北に国道168号線が通り、東西には国道165号線、そして昭和44年に西名阪自動車道が全面開通し、さらに平成24年3月28日には中和幹線の西真美から大阪間が供用開始され、中和幹線が穴虫で国道165号線に接続して全線開通をいたしました。

また、鉄道もJR和歌山線、近鉄大阪線、近鉄南大阪線が入っており、大阪のベッドタウンとして住宅開発が進み、人口も急増してまいりました。

このように、香芝市はその利便性から早くから開発が進み、人口も増加してまいりました。それに伴って、かつては一家に1台であったマイカーの所有台数も現在では複数所有の家庭も多く、自動車数の増加で慢性的な渋滞が発生もしております。この渋滞解消を目指し、国道168号線につきましては西名阪自動車道から南側で工事が進められておるわけでございます。国道165号線は全くというほど工事が行われてはおりません。

中和幹線が165号線に接続する穴虫から大阪府柏原市の区間、とりわけ柏原インター出入口辺りの区間が時間帯によってかなりの渋滞をしております。さらには、大型トレーラーなどがカーブで対向車線にはみ出して走行しなければならないような、対向しなければならないようなそんな状況もあるところでございます。そのためには、対向車が来るまで停止を余儀なくされ、危険な箇所もたくさんございます。

また、朝のラッシュ時には学校の通学時と重なり、子供たちの安心・安全の観点からも早期に拡幅工事に着手していただきたいところであります。

なお、この工事主体は香芝市ではなく国土交通省、近畿地方整備局、奈良国道事務所であります。しかしながら、地元香芝市として事業に協力するところもあるものだと、そのように思っております。国、県、市の3者が共に協力し、早期に工事着手、完成を目指していただきたいというところを切に願うところであります。

まず、国道165号線国道拡幅の計画についてということでございます。

国道拡幅が現実的に建設を行う計画をされたのは何年前からされたのかということをご壇上から質問をさせていただきます。

○都市創造部長 平成22年度に都市計画決定の変更が行われ、平成23年度に事業化されております。

○中村良路 都市計画道路に変更された後、4車線化の完成は何年ぐらいの予定をされていたのでしょうか、お聞きしたいと思っております。

○都市創造部長 奈良国道事務所に確認しましたところ、当初より完成予定については明確に設定されていないというふうにお聞きしております。

○中村良路 いろいろ工事するに当たって、立ち退きや用地買収などもそういうこともあるので、完成にはなかなかそういう時期というのは分からないというのは当然だと、そのように思います。

それでは、事業の進捗状況についてですが、まず事業の進捗状況はどのようになっているかお聞きいたしたいと思います。

○都市創造部長 国に確認しましたところ、総事業費 110 億円ベースで約 45%となっておるといふふうに聞いております。

○中村良路 それでは次に、用地買収は現在どれぐらい進んでおるのかお聞きいたします。

○都市創造部長 約 88%完了しているとのことです。

○中村良路 そうですか、買収はおおむねできてきているというところで理解をさせていただきます。

それでしたら、**用地買収が終わった箇所から工事に着手できないのか、その辺はどうでしょうか。**

○都市創造部長 工事区間の多くが周知の埋蔵文化財包蔵地となっているため、その範囲内では工事着手前に発掘調査が必要となるというふうに聞いております。

○中村良路 以前も智辯学園、その学校グラウンドを造るときにも多くのサヌカイトなどが出てきたというところで、そういったことを覚えております。その矢じりも見せていただいたことも、そういったことがございました、大変いろいろな埋蔵物があるというふうなことも理解をさせていただいております。

それでは、発掘調査について今質問させていただきましたが、用地買収が終わった箇所から発掘調査をすれば早期に工事着手できるのではないのでしょうか、その辺はどうでしょうか。

○都市創造部長 奈良国道事務所と県文化財保存課に確認しましたら一部の区間で発掘調査が終わっているとのことですが、事業地全体ではまだ終わっていないということでした。

○中村良路 それだったら**早く発掘調査を行えば工事に着手していけるのではないのかというふうに、そのように思いますが、その辺はどうでしょうか。**

○都市創造部長 現在は京奈和自動車道建設に伴う発掘調査を中心に行っており、一般国道 165 号香芝柏原改良に伴う発掘調査には入っていただけない状況でございます。

○中村良路 現在、京奈和自動車道も奈良市内に向けて工事が進められていますが、市内に向かっていくごとに埋蔵物や遺跡が多く出土することはその辺は間違いないと、そのように思います。発掘には相当な期間が要するのかなというふうにも思うところがございます。

ということは、165 号線に伴う発掘調査がいつになるか全く分からない状況になると、そのように思いますが、それでは本当に困る人がたくさんおるので早くしていただきたいと、

そのように思いますが、では発掘調査はどの機関が行っておられるのかその辺をお聞きしたいと思います。

○都市創造部長 一般国道 165 号香芝柏原改良の文化財調査は奈良県文化財保存課が中心となって実施しておりますので、奈良県立橿原考古学研究所が行います。

○中村良路 その橿原考古学研究所がこの一般国道 165 号線香芝柏原改良に伴う発掘調査にそれだったら着手していただけるのはいつ頃なのかというところを教えてくださいたいと思います。

○都市創造部長 県文化財保存課に確認したところ、県の事業としては平城京跡地等の他の事業も抱えており、京奈和自動車道の調査が終わればすぐに移行できるというわけではなく、現在のところ未定であるとの回答でございました。

○中村良路 現在のところ、今言われたように未定であるということですが、ということは平成 22 年度に都市計画の決定がされ、その変更も行われております、平成 23 年度に事業化という流れですが、国道拡幅については当面進まないということになると思います。

市民の協力で立ち退きや用地買収も先ほど言われたように 88%していただいているというのに、何とかならないのかなというところがございます。遅れているその原因には発掘調査ができていないということだけで進まないのは誠に残念かなというふうに、そのように思います。優秀な職員さんがたくさんおられます、何とか皆さん方で知恵を絞っていただいてその辺を解決するようにしていただきたい、そのようにお願いしたいと思います。

それでは次に、文化財についてお聞きしたいと思います。

香芝市では4月の機構改革で生涯学習課文化財係から文化財課が新設されましたが、発掘調査や市史編さんのためだと、そのように推測している次第でございます。

いい機会ですので、確認のために少し市史編さんについても伺いたいと思います。

市史編さんをする準備は今どのようにできているのでしょうか、その辺をお聞かせいただきたいと思います。

○教育部次長 市史編さん事業を円滑にかつ効率的に推進するためには、まず編さん事業の最上位組織であります香芝市の市史編さん委員会を設置することを令和5年度に予定しております。まず、そのためには今年度中に条例制定を図っていきたいと考えております。

なお、この委員会につきましては、教育委員会の諮問に応じまして市史編さんの基本計画や編さん計画と、あと刊行計画等を審議していただく委員会となっております。

○中村良路 いよいよ始めるということで理解をさせていただいております。

香芝市の歴史を残すことは本当に大事なことだと、そのように思います。市制施行から約30年が経過しております、時代の流れと共に地域の営みをつづっていくことで次世代の人々に伝えていくということは本当に大切なことだと、そのようにも思うところでございます。

教育監も文化財課と同じ文化センターにもおられることで大いに活躍をしていただけるものと、そのようにも思っている次第でございます。

それでは、編さんの委員の人材についてはどのように考えられているのかお聞かせください。

○**教育部次長** これまで本市の歴史や文化財についての保存と活用につきまして調査、審議いただいております香芝市の文化財保護審議会、こちらの委員さんの方々を軸にとは考えております。まだ人選のほうは行っておりませんが、市史編さん委員会の設置条例の議決をいただいた後に人選の調整を図ってまいりたいと考えております。

○**中村良路** 市内には本当に様々な学歴や経験を持たれた方がたくさんおられると、そのように思います。適材適所と言えば失礼ではございますが、それに見合った方を適任し的確に進めていただきたい、そのように思うところでございます。

それでは、その完成は大体何年ぐらいを見据えておられるのかお聞かせいただきたいと思います。

○**教育部次長** 秘書広報課のほうからの事務引継ぎの計画によりますと、おおよそ13年後、令和17年度には全巻を刊行される計画となっております。しかしながら、コスト面とか編さんスケジュールの見直しを今後行ってまいりたいと考えております。

また、この編さんの期間につきましても市史編さんの委員会の中でお諮りする案件となりますので、スケジュール案を提示いたしまして審議いただき、この予定をしております。

○**中村良路** 今聞かせていただいたら、市制施行から市史が完成すれば約44年、45年ぐらいがかかるということで理解しておきます。その間には、本当に残念なことに歴史を知っておられる方などもたくさんおられる方が次々とお亡くなりになるというのは香芝市の歴史を失う損失かなというふうに思いますので、一日も早く完成を願うところでございます。欲を言えば、せめて私が生きているときぐらいには完成していただきたい、そのようには思うところでございます。よろしく申し上げます。

では、先ほどの165号線の本題に戻らせていただきます。

次に、拡幅を早期に実現するには発掘調査が必要になるわけですが、どうすればよいのか、165号線の発掘調査についてお聞きしたいと思いますが、文化財課で発掘調査を行える技術職員さんは現在何人おられるのでしょうか、お聞かせください。

○**教育部次長** 現在、発掘調査ができる技術職員は2名おります。

○**中村良路** その技術職員さんは日常業務で発掘調査を行っておられるのかどうか、その辺をお聞かせください。

○**教育部次長** 発掘調査につきましては、職員を現地に派遣するだけではございませんで、事前協議や調査、測量等の契約の関係の事務、あと現場の調査から遺物の整理、報告書の作成まで一連の流れを務めさせていただきます。

現在は国庫補助事業といたしまして、狐井稲荷古墳と土山古墳の保存を目的とした発掘調査を担当する者と民間の開発に伴う発掘調査を担当する者とそれぞれの業務を分担して

行っております。

○中村良路 日々大変な業務をしていただいていることに本当に感謝を申し上げます。

また、この業務に関しては誰でもができるといったそんな業務じゃないということも理解しておりますが、本当にご苦勞が絶えないのかなど、そのように思っております。大変ご苦勞さまでございます。

以前、狐井稲荷古墳から珍しい大きな子持ちまが玉が発見されたことはお聞きいたしました、今博物館にも展示をされていると、そのように思っております。これから狐井稲荷古墳と土山古墳を保存のために調査されるということでございますが、香芝市の貴重な財産になりますので、よろしくお願いいたいと思います。

それでは、奈良県から依頼を受けて発掘調査を行うことがあるかどうか、その辺をお聞かせください。

○教育部次長 国と県の事業につきましては、原則奈良県が発掘調査を行っております。市内におきましても、国道 165 号及び国道 168 号関連の発掘調査はこれまでも県が実施してまいりました。

なお、施工する区間が単独市町村の場合は、県に代わって市町村が発掘調査を行った例がございます。例えば、京奈和自動車道は県が発掘調査を行ってございましたけれども、一部橿原市や御所市が県から受託を受けて実施しているという事例もあります。

また、斑鳩町のほうでも国道に関連して発掘調査を実施しているという実績はございません。

○中村良路 今言われたように、斑鳩町が国道 25 号線斑鳩バイパスが、いかるがパークウェイですか、それに伴う発掘調査を橿原考古学研究所に代わって行ったということも聞いたことございます。したがって、香芝市も様々な条件が合えば発掘調査を橿原考古学研究所に代わって行ってもいいのではないかと、そのように思うところでございます。

それでは、例えば国道 165 号線の発掘調査を香芝市が行った場合、発掘調査費用の負担はどのようになっているのかお聞かせください。

○教育部次長 本来は国と県の事業でございますので、国と県の負担になっております。

○中村良路 その調査費用は県が持つということで当然なことだと思います。

では、市の負担といえば職員さんを発掘現場へ派遣するだけでよいのでしょうか。

○教育部次長 受託を受けて実施するとなりましたら、市の職員は業務時間と、あとは人件費、こちらがそちらに費やされることになってくるかと思えます。

○中村良路 では、県に代わって調査をするんだったら、当然その人件費ら含めてその費用も県に請求してもよいのではないかというふうにも思うところでございます。

それでは、国、県事業を市町村が代わって実施することは制度上は可能ということでしょうか、その辺をお聞かせください。

○教育部次長 制度上は問題はございません。

○中村良路 制度上は問題ないということですので、市内を通る国道事業を早期に進める

ためには、また市民の利便性が向上するのであれば市も協力して事業を担うことを検討してみてもどうかと考えますが、いかがでしょうか。

○教育部次長 先ほども申しましたように、現在市の発掘調査につきましては数か月に及ぶものが続いております、したがって現状では市の事業を優先したいという思いを持っております。

しかしながら、市民の利便性を考えると国道事業を早期に進めるためにも市のほうでも何ができるかは検討してまいることが必要かと思っております。

○中村良路 大いに検討していただきたい、そのように思うところでございます。

事業として必要であるのだから立ち退きや用地買収をされていることを考えれば早期に実現をすることが必要だと、そのように思います。用地買収も 88%もされているということもお聞きしました。それだったら、遅延している原因に対して手を尽くしていただきたいと、そのように思います。ぜひよろしく願いたいと思います。

それでは、この発掘調査について香芝市で協力できることはほかにございませんでしょうか。

○教育部次長 以前にも国、県が相談に来られたということをお聞きしております。今後におきましても、国や県と三者で進捗状況を確認いたしながら協議を行ってまいりたいと思っております。事業部と共に協力できることは検討してまいりたいと考えております。

○中村良路 教育委員会と事業部が共に連携して、一日でも早い調査ができるように取組を進めていただきますことをお願い申し上げたいと思います。

それでは、市長にお伺いいたしますが、国道 165 号線がなかなか進まないのは今いろいろとお聞きをさせていただきましたが、発掘調査が進まなかったということに大きな原因があると、そのように考えるところでございます。

今質問させていただきましたことで、市長としてどのような見解をお持ちかその辺をお聞かせいただきたいと、そのように思っております。

○市長 現在の今のお話、議論を真摯に受け止めまして考えさせていただいていたんですけども、現在県内においてこの京奈和自動車道、これが重点的に行われている事業であり、国道 165 号の拡幅事業の進捗、これは確かにペースが上がっていない、これが現状かなというふうに思います。

中村議員ご指摘のように発掘する人手不足、その部分が一つ問題なのかというふうには考えております。したがって、令和 5 年度から学芸員の増員ということ、これを人事と共に協働して考えていきたいと思っております。

さらには、本日ご質問いただいた内容を踏まえまして、事業主体である奈良国道事務所、発掘調査機関である奈良県文化財保存課、さらにはこの地元香芝市の三者、これがしっかりと役割を協議し、引き続き一日も早い完成を目指していく、そのためには国や県への要望、陳情等も行ってまいりたいと思っております。その際、できましたらまた中村議員のほうのご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

○中村良路 大変いい答弁をいただいたことには感謝申し上げる次第でございます。私も微力ながら一議員として協力は惜しまずさせていただきたい、そのように思うところでございます。よろしくお願いいたします。

国道 165 号線は、中和幹線、山麓線がまず接続される重要な幹線でございます。そのために、柏原インターから穴虫間は朝夕においては渋滞がひどい状態でございます。国道の拡幅、4 車線化につきましては、渋滞緩和を一日でも早く解消することが目的ではないかと、そのように思うところでございます。

渋滞緩和されることで県全体の経済効果や安心・安全、市民の利便性もよくなるものと、そのように私は理解をさせていただいております。

さらには、その渋滞でCO₂の削減などにもつながるものとそのようにも考えるところでございますので、急がれるべき事業だと、そのようにも思うところでございます。

何度も申し上げますが、必要であるから立ち退きや用地買収をする必要があることをよく考えていただき、何といたっても市民、住民に協力していただけるから工事ができるということによって目的を果たすことができるのではないのでしょうか。そのためにも市も大いに知恵を出して計画を進めていただくことは当然ではないかと、改めてそのように思うところでございます。

福岡市長としては、国や県、奈良文化財保存課へ強く要望していただくことが先ほど言っていたきましたように最善ではないかと、私もそのように思うところでございます。

先ほども申し上げていただきましたが人手が足りなかったら確保していただきたい、また委託できるものは委託するといった様々な方法を駆使して、一日でも早く国道 165 号線の拡幅を目指していただきたいと思うところでございます。本当によろしくお願い申し上げます。

また、4月の機構改革で文化財課が新設されました。文化財課には香芝の市史編さんという市にとって大きな事業がございます、今後文化財課が果たす役割もますます大きくなると、そのように考えるところでございます。教育長と教育監共に力を合わせて、いい知恵を出し合ってよりよい市史ができますようにご期待を申し上げたいところでございます。

最後に、私ごとになりますが、私も自分自身、生涯学習として中央公民館の登録団体のサンデー文化教室というところで毎月市内をはじめとする古墳や社寺等の文化財を見学いたしております。市内にはまだまだ広く知られていない文化財が多くあります、一人でも多くの市民の皆様に香芝市の文化財を知っていただき、香芝市のすばらしさをご理解していただきたいと思うところでございます。この文化財の普及、活用にも二上山博物館を中央とした文化財課が重要な役割を担うと、そのようにも考えるところでございます。

今後とも、市長をはじめ職員の皆様には市民のために力を尽くしていただきますようよろしくお願いいたします。私の一般質問を終わらせていただきます。